

平成30年 7月27日

相生市議会議長

吉田 政男 様

会 派 名 公明党

代表者名 渡邊 慎治

出張報告書

政務活動費により視察、**研修**、要請・陳情活動、会議のため出張いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

氏 名	後田 正信	
日 程	平成30年7月25日 から 7月26日 まで2日間	
月 日	視察、 研修 、要請・陳情活動、会議先	視察、 研修 、要請・陳情活動、会議項目
7・25	全国市町村国際文化研修所（JIAM）	第2回 自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査
7・26	同上	同上

旅費（ 1名分）	負担金（ 1 名分）	合 計（ 1名分）
6,040円	7,732円	13,772円



「第2回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査」

時間割

7月25日（水）

12:30 開校式

13:00～14:10

（講義） 「決算の意義と審査のポイント」

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究所科 教授 稲沢 克祐

14:25～15:35

（講義） 「決算の意義と審査のポイント」

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究所科 教授 稲沢 克祐

15:50～ 18:00

（演習）決算審査の実践

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究所科 教授 稲沢 克祐

7月26日（木）

9:25～10:35

（講義）「決算審査の新しいアプローチ」

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究所科 教授 稲沢 克祐

10:50～12:00

（講義）「決算審査の新しいアプローチ」

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究所科 教授 稲沢 克祐

13:00～15:00 途中10分の休憩

（講義）「行政評価等を用いた決算審査の実践」

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究所科 教授 稲沢 克祐

15:00～15:15

閉講・事務連絡

市町村議会議員研修 第2回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査

7月25日(水) 1日目

1時限「決算の意義と審査のポイント」

自治体決算の基礎について、人口減少、高齢化社会、道路や橋、施設の老朽化・余剰化等、これからの地方財政の課題について講義がありました。

決算審査における着眼点についての基本的な方針は、

- ①予算審議との関連から審査する。
- ②住民の視点から審査する。
- ③全体を捉えてから、細部を議論する。まず、木の大きさ(全体の規模)から、枝ぶり(全体の構成)、そして、葉っぱ(各事務事業)を見て行く。

視点として、決算審査においては、財務数値、財産、成果のそれぞれの視点から、まず分析検証する。

2時限「決算の意義と審査のポイント」

秩父市の決算カード・財政状況資料集を使い、理解と分析について、地方財政の用語の復習、財政分析、指標解説や、財政収支、弾力性分析、財政の余裕度の3つの視点からの講義がありました。

3時限「決算審査の実践」

財政分析事例による演習があり、収支状況・経済収支比率の性質別科目ごとの推移等を行いました。

7月26(木) 2日目

1時限「決算審査の新しいアプローチ」

公会計制度改革について、秩父市の資料を使い、現金主義から発生主義の導入についての説明がありました。

(地方公会計の効果)

- ・住民に対する開示による効果
透明性の向上により、連結ベースでの財政状況や世代間負担の状況を明示等
- ・行政経営の活用による効果
マネジメント力の向上や資産・債務の適切な管理等。

2 限目「決算審査の新しいアプローチ」

貸借対照表の構成の項目について講義があり、分析の視点指標などの講義がありました。

3 限目「行政評価等を用いた決算審査の実践」

行施評価を用いた決算審査について、妥当性、効率性、有効性とはどういったものなのか等の講義がありました。